

ドキュメンタリー

ノンフィクションW

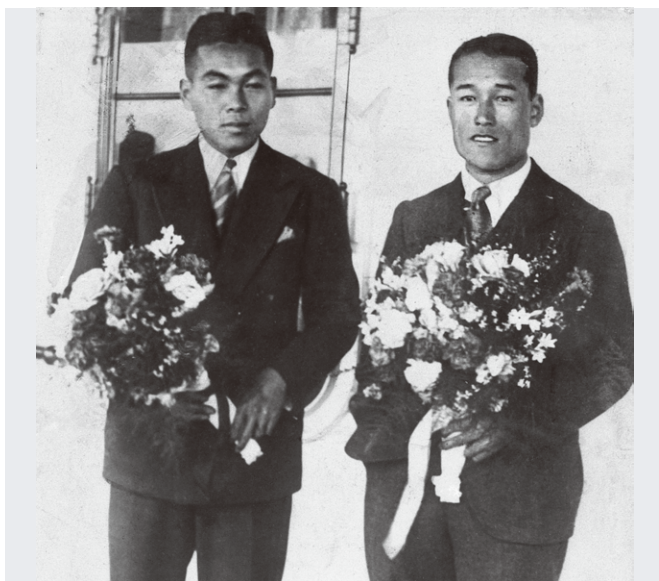
# ウィンブルドンのサムライ ～日本最強プレーヤー 佐藤次郎の悲劇～

6月13日(月) 夜10:00

「ノンフィクションW」毎週月曜 夜 10:00 放送中

HV

新たに発掘された貴重映像とともに、日本テニス最強プレーヤーが辿った激動の人生を紐解く。



写真右：佐藤次郎  
写真：毎日新聞社/アフロ

錦織圭の活躍に沸く日本テニス。錦織の世界ランキングは48位(2011年4月18日時点)、松岡修造が打ち立てた日本人男子最高ランク46位を越える日も近いと言われ、世界トップクラスの選手を相手に堂々たる闘いを演じる彼の活躍に我々は胸を躍らせる。

そんな錦織の活躍を伝えるニュース記事などで、今再び静かに脚光を浴びている日本人プレーヤーがいる。かつて世界ランキング3位(※注：現在のATPランキングとは異なるランキング算出方法)まで昇りつめた、佐藤次郎という男である。

フレッド・ペリー、ルネ・ラコステなど誰もが知る伝説的プレーヤーたちが活躍していた1930年代に世界を舞台に活躍した佐藤は、「通算5回の四大大会シングルスベスト4」、「ウィンブルドンダブルス準優勝」など、およそ80年を経過した今も燦然と輝く記録を打ち立てた。その巧みな戦術やプレースタイルから「ブルドッグ佐藤」として恐れられ、愛された。そして近年、そんな佐藤がテニス界の聖地・ウィンブルドンのセンターコートで満員の観衆を前にプレーする当時の映像が発掘されたのだ。

番組では、この貴重な映像などをもとに、日本最強プレーヤー・佐藤次郎の人生に迫る。22歳にして全日本ランキング1位の座につくと、瞬く間に世界のトッププレーヤーの仲間入りを果たした。しかしその裏側で、最前線で闘うことへの責任と重圧に苦しめられた日々、日本テニス界のプリンセスと呼ばれた女性との婚約発表と、その数ヵ月後に突然訪れたあまりに早すぎる26歳での人生の終焉…。あまりに「激動」であった佐藤の人生を、彼が遺した言葉や、綿密な取材などをもとに紐解く。

国の威信を背負う一。世界を舞台とする者にしかわからない感情や孤独感とはいったいどんなものだったのだろうか。“日本テニス黄金時代”を築いた佐藤が辿った26年は、今を生きる我々日本人にとって特別なものであるに違いない。

ウィンブルドン開幕前にお送りする、「ノンフィクションW」渾身の一本。日本人アスリートが世界で活躍する今、改めて佐藤次郎が遺してくれたものに迫る。

■ノンフィクションWスペシャルサイト→[wowow.co.jp/nfw](http://wowow.co.jp/nfw)

関連番組 / ウィンブルドンテニス

6月20日(月)～7月3日(日)まで連日生中継 ※192ch・193ch含む ※ミドルサンデーを除く

●新規・追加登録の方はこちら→<https://prgnews.wowow.co.jp/>

☆番組写真・資料のお問い合わせ先 → TEL 03-4330-8155 FAX 03-4330-8156 (番組情報チーム 佐藤・秋友・大沢・成田)

☆一般の方向け ご加入・番組に関するお問い合わせ先 → TEL 0120-580-807 (WOWOWカスタマーセンター/年中無休9～20時)

公式ホームページ → [wowow.co.jp](http://wowow.co.jp)

\*都合により、番組タイトル、内容、放送日時を変更する場合があります